

# まちの話 だい

## 2月8日 | バラ色の人生を願って

ばらの丘公園で、昨年中に生まれた新生児 698 人に、市の花「バラ」の苗木が贈られました。

この事業は、子どもたちがバラと共に輝かしく健やかに成長することを願って、市が毎年実施。地域の緑化推進の役割も担っています。大温室には約 30 種の苗木が用意され、保護者は開花後の写真と赤ちゃんの顔と見比べながら、イメージに合う花を楽しそうに選んでいました。



## 2月9日 | 節目の入館者を祝福

田代の郷温泉「伊太和里の湯」の入館者数が 150 万人に達し、記念セレモニーが開かれました。

記念すべき入館者は、牧之原市から訪れた望月健太さん・智津子さん・旅人くんの家族。染谷市長と共に、くす玉を割って祝いました。健太さんは「貸切風呂が、旅行気分でリラックスできるので何度か利用しています。今年は良い年になりそうです」と喜びを語ってくれました。

## トピックス

### 榛葉兄弟に市芸術文化奨励賞



声楽家の<sup>しんぼしげと</sup>榛葉樹人さん・<sup>よしと</sup>薫人さんが、平成 28 年度「島田市芸術文化奨励賞」を受賞しました。

幼い頃、島田市少年少女合唱団に所属していた榛葉兄弟は、現在ではオペラ歌手として国内外で活躍する傍ら、市内の小中学校の教室で演奏するなど、島田市の次代を担う子どもたちに、夢と希望を与えています。

授賞式で「オー・ソレ・ミオ」を披露してくれた二人は、市内で 2 回目のコンサートを今年 5 月に予定しています。





## 2月3日 | 勇気を出して鬼退治

立春の日を前に、島田中央幼稚園の園庭で節分の豆まきが行われました。

園児は、節分の由来を先生の寸劇で予習した後、豆の代わりに丸めた新聞紙を用意して準備万端。鬼が登場すると、尻込みする子もしない子も、勇気を振り絞って鬼退治に奮闘しました。邪気を払って福を呼び込むことに成功した子どもたちは、最後に笑顔で勝ちどきをあげました。

## 2月27日 | 地域に愛されて18年

川根温泉「ふれあいの泉」の入館者数が、開館から18年7カ月で700万人を達成しました。

節目の入館者となった孕石哲朗さん(野田)には、染谷市長から花束などが贈られました。孕石さんは、突然の祝福に驚きながらも「普段は夫婦で毎週のように利用しています。お風呂から上がった後も気持ちいい温泉だからね」と常連客ならではの感想を述べてくれました。



## トピックス

### 「島田市スポーツ賞表彰式」を開催



2月16日、「島田市スポーツ賞表彰式」がプラザおおるりで行われ、今年度中に各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた小中学生の9団体と46の個人が表彰されました。染谷市長は「皆さんの活躍が、市民に感動と喜びを与える」とあいさつし、受賞者に表彰状やメダルを手渡しました。

受賞者を代表して初倉中学校野球部部長の鈴木琉翔さんが「3月の全国大会では、笑顔で楽しくがんばりたい」と活躍を元気に誓ってくれました。